

10月号 SPICA

Mail News

冬期講習会 まもなく受付開始

■小6対象■

筑駒単科講座



■小3対象■

10/17 国語・理社無料体験会

■小2対象■

11/6・14 論理力鍛錬講座 無料体験会

■全学年対象■

冬期単科講座

筑駒中 単科講座

小6対象10月も受付中。筑駒へ行くなら SPICA。圧倒的合格力がお子様の残り100日を押し上げる。

筑駒対策単科ゼミ **算数** 担当講師：橋本 有人

筑駒の算数

“数論”3題，“平面図形”1題で構成される40分4題の算数。簡単な問題を正確に処理できる力を試されるのではなく、問われるのは唯一、難問に対する「最短論理構成力」。つまり、どの解法が最も早く真理を掴むことができるのかを即座に判断できる子を選抜する試験です。また、平面図形に関しては、図形が“見える”力が問われます。教われれば簡単に理解できる図形、しかし自力で見つけるのは至難。超優秀生を選抜する最高の試験です。

筑駒対策単科ゼミ授業内容

「最短論理構成力」は“技術力”，“考察力(気づく力)”の両方が伴う必要があります。例えば、「場合の数」に関して、ほとんどの受験生は「樹形図」解法を汎用します。しかし、筑駒中が何も考えず樹形図で片っ端から数える手法を求めているのでしょうか？筑駒中の試験時間は40分。その作業をする時間はありません。樹形図解法を取っている受験生の多くは「早く、正確に樹形図を書く訓練をしなさい。」と指示をされています。本当にその方針で2月3日を迎えますか？また、例題→類題形式学習によって、図形発見能力を多くの受験生が磨くことなく受験会場に行っています。

算数①講座 「技術力の習得」

筑駒中算数突破に必要な技術力の獲得を目的に、高度な分析手法の習得、図形発見能力養成のための情報出し技術の習得を徹底的に訓練いたします。

算数②講座 「最短論理構成力の習得」

どの分析手法が問題に対して有効・最適かを判断する力を高め、筑駒中算数突破に必要な要素を養います。①講座で得た技術力を基に「最短論理構成力の習得」を目的にします。これまで培った技術力を瞬時に正しい選択をすることができるのか。担当の橋本が作成する40分の筑駒中そっくりテストを用い、‘ジャッジ’の機会を重ねることで最短で解答に導ける力＝最短論理構成力を養います。

10月正式開講

日付・曜日	講座① 17:30~19:00	講座② 19:20~20:50	備考
10/11(月)	技術力	最短論理構成力	10月分授業
10/25(月)	技術力	最短論理構成力	
11/8(月)	技術力	最短論理構成力	11月分授業
11/22(月)	技術力	最短論理構成力	
12/6(月)	技術力	最短論理構成力	12月分授業
12/20(月)	技術力	最短論理構成力	
1/17(月)	技術力	最短論理構成力	1月分授業
1/24(月)	技術力	最短論理構成力	

※講座①，②を両方ご受講される方は、お食事の準備を事前にお問い合わせ致します。

※授業形態は対面または双方向WEB授業との選択制です。

筑駒対策単科ゼミ

国語

担当講師：中村 俊彦

筑駒の国語

最高レベルを誇る筑駒中の国語。40分という試験時間に対して約10題前後の字数制限のない記述問題。読む時間を除けば、解答時間は1題につき約2〜3分。時間との勝負は明白です。また、最大の特徴でもある「詩の出題」。対策を知らなければ、大人でも苦戦する一筋縄ではいかない内容と設問になっており、一方で全体得点の4分の1を占めることを考えると、「捨てる」には大きすぎる。逆に考えると、差を付けられる分野です。以上、時間・分野・内容から考えても、他の学校よりも「大きく差がつく」のが筑駒中の国語の特徴です。

筑駒対策単科ゼミ授業内容

「大きく差がつく」筑駒中の国語で「差がつく質の解答」を書く「技術と分析手法」を身につける、これが授業のコンセプトです。上記の「試験時間」を考えても、最短ルートで解答する技術は必須ですが、一方で「解答の質」が伴わなければ意味がありません。筑駒単科ゼミでは、筑駒中が要求する「解答の質」に注目します。その「質」を決めるものは何か？設問への「観察・分析」の「質」がそのまま「解答の質」に直結すると考えます。これらを実現するために、授業で扱う内容は3点。1. 高度な「観察・分析」手法の徹底。2. 設問別アプローチ法による解答作成。3. 文章や詩の核となる「主題分析」による「解答の質」の向上。この3点を、毎回詩と文章を題材としてトレーニングするだけでなく、「他の解答比較」を通じて「議論」を深めて自己の「解答の質を高める」プログラムを用意しております。

単に問題をたくさん解くだけでは「解答の質」は向上しません。一人一人への添削、そして他者との議論を深めることで、お子様方は「どこが得点になるのか？」「どこに論理の穴があるのか？」「どのような表現がより適切か？」という実践的な「思考訓練」を積むことができ、その結果合格に必要な「質」を手にすることができるのです。ゆえに、授業は「少人数」の定員制を設けさせていただきます。

10月正式開講

日付・曜日	17:30~19:00	19:20~20:50	備考
10/18(月)	講座 A	講座 B	10月分授業
11/1(月)	講座 A	講座 B	
11/15(月)	講座 A	講座 B	11月分授業
11/29(月)	講座 A	講座 B	
12/13(月)	講座 A	講座 B	12月分授業
12/25(月)	講座 A	講座 B	
1/10(月祝)	講座 A 14:00~17:00		1月分授業 ※1月授業のみ時間を変更して実施します。
1/10(月祝)	講座 B 17:30~20:50		

※講座 A、講座 B は同一内容です。ご都合に合わせてご選択ください。添削指導のため、定員がございます。

※授業形態は対面または双方向 WEB 授業との選択制です。

筑駒対策単科ゼミ **理科**

講座①担当:織家聖 講座②担当:阿久津豊

筑駒の理科

生物は2題出題され、その知識の細かさから多くの受験生を悩ませます。地学は会話形式の1題で、出題される内容はほぼ限られますので、比較的攻略が容易です。化学は2題出題されます。とりわけ燃焼の問題では、現象の正確な理解が得点に直結します。水溶液の計算が出題された場合、推理していく要素があるため対策に注意が必要です。物理は2題出題され、「力学+電気」の組み合わせか、「力学+光」の組み合わせがここ10年の傾向です。力学に関してはほぼこの出題で、20年以上出題が続いています。難度は物理>生物>地学・化学となっています。

筑駒対策単科ゼミ授業内容

理科講座①「最高難度力学と生物の徹底対策」

筑駒の理科を攻略するためには避けて通れない、首都圏最高難度の力学。解けない力学を捨て間に設定して他で効率よく稼ぐという攻略法は誤っています。なぜか。それは、筑駒の力学を攻略する確かな手法があるからです。そして力学の攻略なくして、合格点+10点を生み出すことはできません。全9回ある理科の筑駒対策単科ゼミでは、各回1時間程度、力学のオリジナル問題にがっぷり四つで取り組んで頂きます。また、筑駒を目指す男子諸君を悩ます生物の知識。こちらの対策も万全を期しています。SPICAでは筑駒力学・生物特化型講座を二学期より開講します。トップ生を悩ます筑駒の力学と生物を攻略して、夢の90点overを一緒に目指しましょう。

理科講座②「筑駒地学・化学の対策と教科書内容の探求」

「地学と化学に不安がある」「教科書内容をもとにした思考系の問題に不安が残る」そのような声にお応えし、本年度より筑駒地学・化学の対策講座を開講します。授業前半では特に受験生を悩ませる天体と化学の計算問題に力点を置いて対策し、筑駒のみならず灘の発展問題が解けるレベルまで鍛えていきます。もちろん狙うは筑駒の地学・化学分野の満点奪取です。また、授業後半では教科書内容を掘り下げて考察力を高める授業を展開していきます。筑駒は国立であるがゆえ、出題範囲は教科書内容に限定されます。ただし、非常に深いところまで出題され、多くの受験生を悩ませます。日常の現象や時事的な内容と関連させることで理解が深まり、自信をもって試験に臨めるようになっていきます。本講座で筑駒地学・化学を限りなく満点に近づけ、さらに教科書内容を網羅します。

日付 曜日	講座① 授業カリキュラム 16:30~18:30	日付 曜日	講座② 授業カリキュラム 16:30~18:30	備考
9/29(水)	生物の全選択対策②/調べ上げのてこ1	10/1(金)	化学の計算/教科書からの分析問題	10月分授業
10/13(水)	生物の全選択対策③/モーメント増加量に着目	10/15(金)	地学の知識/教科書からの思考問題	
10/27(水)	生物の全選択対策④/重心を追う1	10/29(金)	化学の計算/教科書からの分析問題	11月分授業
11/10(水)	生物の全選択対策⑤/数式で解くてこ1	11/12(金)	地学の知識/教科書からの思考問題	
11/24(水)	生物の全選択対策⑥/調べ上げのてこ2	11/26(金)	化学の計算/教科書からの分析問題	12月分授業
12/8(水)	植物の全選択対策⑦/重心を追う2	12/10(金)	地学の知識/教科書からの思考問題	
12/22(水)	生物の全選択対策⑧/数式で解くてこ2	12/24(金)	化学の計算/教科書からの分析問題	1月分授業
1/19(水)	生物の全選択対策⑨/てこ攻略手法の最終確認	1/21(金)	地学の知識/教科書からの思考問題	

※授業形態は双方向WEB授業のみです。

筑駒対策単科ゼミ **社会**

担当講師：村松 優河

筑駒の社会

筑駒中の社会は受験生にマニアックで細かい知識を求めているのではなく、今現在世の中でおこっている社会的事象に対して長くアンテナを伸ばし、そのテーマに対してこれまでに獲得・蓄積した濃厚な知識をもとに正しいのか、誤っているのか判断を下す能力を求めます。本文から情報を“抽出”し、自分なりに“翻訳”する。この作業を精度高く行えば行うほど、40分という制約の中でお子様にかかる負荷は大きくなります。そして消去法だけでは立ち向かうことが難しい正誤問題。2月3日までの短い期間でこれに特化した集中訓練を積む必要があります。

筑駒対策単科ゼミ授業内容

本講座では、2021年度の筑駒入試に挑むお子様が触れておくべきトレンドテーマを、表面的な理解にとどまらず、本質的な問題意識にまで深化させてゆきます。数ページにわたる長文を読む訓練を通し、正誤問題の解答に必要な文脈を読み解く、社会科における「読解力」を養成していきます。

本講座を通じて、筑駒中合格に必要なツールとなる前提知識の整理を、SPICA流で解剖された筑駒中のパターン別正誤問題を通して行います。さらに、的中狙いの実戦的で生きたリード文の読解を通し、正誤問題の解答の方針を立てる訓練を行い、完答を目指していけるよう分析力の精度を高めていきます。

10月正式開講

日付・曜日	授業カリキュラム 16:30~18:30	備考
10/6(水)	筑駒の攻略～読解と正誤問題～	10月分授業
10/20(水)	筑駒の攻略～読解と正誤問題～	
11/3(水祝)	筑駒の攻略～読解と正誤問題～	11月分授業
11/17(水)	筑駒の攻略～読解と正誤問題～	
12/1(水)	筑駒の攻略～読解と正誤問題～	12月分授業
12/15(水)	筑駒の攻略～読解と正誤問題～	
1/12(水)	筑駒の攻略～読解と正誤問題～	1月分授業
1/26(水)	筑駒の攻略～読解と正誤問題～	

※授業形態は双方向WEB授業のみです。

2月2日 筑駒中最終特別対策講座（予想問題テストゼミ）

新小学4年生(現小学3年生の皆さまへ)

新小4 国語・理科・社会 無料体験会実施

「感性」より「分析」で解く SPICA の国語
知識の暗記ではなく、背景理解を考察する。
理科・社会も SPICA 流。

なぜ SPICA が高い合格力を誇るのか。
新小4 の SPICA 4 科講座がいよいよ始動。

10/17(日)

国語分析力講座体験会:13:00~14:30

理社考察力講座体験会:15:00~17:00

お申し込みは SPICA お電話 (03-3725-9301) にて受付中

新小学3年生(現小学2年生の皆さまへ)

算数

「論理力」鍛錬講座

「3年生になってから」ではなく、今から動く
低学年だからこそじっくり取り組む有意義な時間
キッズ BEE ファイナリストとの競争を楽しむ

100 人に 1 人のお子様を、10000 人に 1 人の存在へ

習うことに専念し、それをまねて、忘れないように反復する。

余裕があれば先取りを試みる。この方法もお子様にとっては、ひとつのチャレンジ。

でも、もっと大きな可能性を感じるチャレンジをさせてあげたい。

糸口を探し、手がかりを見つけ、自分で扉をこじ開ける。

そのために「考える」。ひたすら「考える」。

この思考の時間は、とても濃密な時間。そして学ぶ者にとって最も幸福な時間。

最難関中学への合格、そしてその先へ。お子様を誘う知的空間。

それが、私たち「**SPICA**」です。

新小3 論理力鍛錬講座 体験会 11月6日(土) 無料開催。

新小3 論理力鍛錬講座

先取りでは満たされない頭脳に本物の刺激を ～量より質が子供を賢くする～

第②回 算数 論理力鍛錬講座 体験授業

11月6日(土) 9:00~10:30

※保護者対象説明会 同日 9:30~10:30

第②回 算数 論理力テスト

11月14日(日) 11:00~12:00

※次年度開講「論理力鍛錬講座」資格審査試験を兼ねます。

習ったから、もしくは習ったことなら完璧に解ける、それが優秀生。でも習っていないから解けないと決めてしまう生徒は果たして優秀生でしょうか。自分の持っているツールで解きほぐす。「量より質」「過去より新作」の問題を楽しむ。これこそがまさにSPICAの思考。この時間こそ学ぶ者にとって最も幸福な時間です。

新小3冬期講習会 10月中旬より受付開始

12月26日(日) or 1月6日(木)

10:30~12:00

※曜日選択制です。

※第1回/第2回論理テストで合格点に到達する必要があります。

お申し込みは SPICA ホームページより。

